

研究課題名 (研究番号)	がん薬物療法における副作用マネジメントに対する薬剤師介入の評価 (2026-040)
当薬局の研究責任者 (所属)	辻 裕太 (日本調剤 天使病院前薬局)
他の研究機関および 各施設の研究責任者	該当なし
本研究の目的	外来におけるがん薬物療法の増加に伴い、薬局薬剤師による副作用マネジメントの重要性が高まっています。当薬局における副作用への介入症例を分析・評価することで、薬剤師介入の有用性を明らかにすることを目的とします。
調査データ 該当期間	2021年4月から2025年3月までの情報を調査対象とします。
研究の方法 (使用する試料等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 対象となる患者さま</li> </ul> 上記期間内にがん薬物治療を受け、薬剤師が副作用に関して介入した方 <ul style="list-style-type: none"> <li>● 利用する情報</li> </ul> 薬局にて作成している薬剤服用歴、介入結果等の記録を利用します
試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	他の機関への試料・情報の提供はありません。
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	日本調剤株式会社 ホームページお問い合わせフォーム <a href="https://www.nicho.co.jp/inquiry/">https://www.nicho.co.jp/inquiry/</a>
備考	研究期間：2026年11月30日 まで